

非稼働病棟（2020年7月1日時点）の今後の見通し等

資料1-4 【安房保健医療圏】

No.	状況	医療機関名	非稼働病棟数	病棟の病床数	病床種別	今後の見込み	(対応方針未定の項目については空欄)				再稼働するための課題等						
							対応予定時期	病床機能	入院料	診療科	人員不足			患者減少	施設老朽化	その他	備考
											医師	看護師 職員	その他				
【病院】																	
1	継	医療法人光洋会三芳病院	1	21	一般	再稼働	2021年以降	急性期	急性期一般入院料	内科	○	○		○			施設の老朽化が進み、4病棟あるうちの2病棟が耐震基準を満たしていない。金融機関との融資交渉、隣接地の買収交渉をすすめ、2021年度以降の建替え計画をすすめた。2020年については新型コロナウイルス感染症の影響もあり大きな進捗はできなかった。
2	新	鋸南町国民健康保険鋸南病院	1	34	療養	未定											将来のあり方について検討中
【診療所】																	
3	継	九重鈴木医院	1	16	一般	未定					○	○					医師・看護師や病院食を提供する栄養士の人材不足が非稼働理由です。稼働にあたり、人材の確保が課題です。

注1) 「状況」欄の記載は以下のとおりとする。

- 継 … 昨年度の報告から引き続き稼働していないと回答があった医療機関
- 新 … 今年度の報告で非稼働病棟があると新たに回答があった医療機関
- 未 … 今年度の状況について回答がない医療機関（※ 記載内容は昨年度の報告内容を参考として記載）